

総合的な学習で活用できる

難民についての教材活用セミナー

目的

現場の教職員の方々や教職を志す学生の方々に、総合的な学習の時間や社会科の教科指導、人権教育、キャリア教育における活用、グローバル人材の育成やアクティブラーニングへの貢献を目的として、難民問題やUNHCRについての基礎知識に加え、当協会が開発した『いのちの持ち物けんさ』と『あるものないものワークショップ』の実践方法の伝達を行います。

また、ワークショップ実施をサポートしている学生団体SOARと教育現場との連携を強化するとともに、相互に実践とディスカッションを重ね、今後のさらなる教材の進化を目指します。

内容

〔9:30開場 / 半日みの参加可能〕

午前の部 (10:00～12:30)

- ・難民問題とUNHCRの基礎知識 / 教材の紹介と応用編

午後の部 (13:30～17:30)

- ・『いのちの持ち物けんさ』と『あるものないものワークショップ』の実践
- ・ディスカッション

※当日、教材についての資料を配布いたします。

- ・『いのちの持ち物けんさ』実践例 <http://www.japanforunhcr.org/archives/1567/>
- ・『あるものないものワークショップ』実践例 <http://www.japanforunhcr.org/archives/5603/>

お申し込み方法

参加費無料 / 定員(各回30名)になり次第締め切り。

6月20日「世界難民の日」から受付を開始します。

国連UNHCR協会ホームページに設ける「難民についての教材活用セミナー」専用サイト
(<http://www.japanforunhcr.org/archives/9245/>)にて詳細をご確認いただき、お申し込みください。

場所・日程

東京 7/29(土) …ウェスレーセンター204号室(港区南青山6-10-11)

札幌 8/6 (日) …ちえりあ研修室1(札幌市西区宮の沢1条1-1-10)

名古屋 8/19(土) …市民活動推進センター集会室(名古屋市中区栄3-18-1)

大阪 8/20(日) …大阪府中央公会堂第4会議室(大阪市北区中之島1-1-27)

福岡 8/27(日) …正友ビル2F(福岡市中央区天神4-5-20)

※上記日程にどうしても予定が合わせられない方はご相談ください。希望者多数の場合、前日あるいは翌日に短縮版の研修会の実施を検討させていただきます。

お問い合わせ先

国連UNHCR協会 団体・学校担当 school@japanforunhcr.org (中村・天沼)

〒107-0062 東京都港区南青山6-10-11 ウェスレーセンター3階

TEL: 03-4366-7373 FAX: 03-3499-2273 www.japanforunhcr.org

『いのちの持ち物けんさ』とは

＜喪失の疑似体験＞を通じて生まれる＜自分への気づき＞を元にして、難民の人たちの心の痛みに寄り添うために「自分にできることは何か」を考えるきっかけをつくること、難民について知ってもらうことを目的としたワークショップ。付箋とワークシートを使用したグループワークで、中高生以上向け。



SOARによる『いのちの持ち物けんさ』実施の様子

『あるものないものワークショップ』とは

難民の人々の現状に関する写真から【難民にないもの】
【難民にはあつて私たちにないもの】
【難民にも私たちにもあるもの】
について考え、自分たちや日本の社会が、現在そして未来においてできることを導き出していくワークショップ。小学校高学年から中学生向け。



難民を守る。難民を支える。
国連UNHCR協会

■特定非営利活動法人国連UNHCR協会とは

UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)は1950年に設立された国連の難民支援機関です。紛争や迫害により故郷を追われた難民・避難民を国際的に保護・支援し、難民問題の解決に対して働きかけています。1954年と1981年にノーベル平和賞を受賞。スイス・ジュネーブに本部を置き、約125カ国で援助活動を行っています。この国連の難民援助活動を支えるため、広報・募金活動を行う日本国内における公式支援窓口が、国連UNHCR協会です。

■学生団体SOAR (Students' Organization Assembled for Refugees) とは

国連UNHCR協会のインターンシップを経験した学生を中心に設立された学生団体です。教育機関や団体に対し、難民問題に関する出張授業を実施しています。